

**四旬節(レント)第1週 主日礼拝**

2018年2月18日

第一礼拝(午前8:00~) 第二礼拝(午前10:30~) 夕拝(都合により休会)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『コリント人への手紙 第一』3章10-15節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌15「われらの御神は」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	.....	司会者	
感謝の賛美	新聖歌227「キリストの愛 我に迫れり」	—	同
聖書朗読	『ルカの福音書』14章25-35節(新約145頁)	司会者	
黙想	.....	—	同
説教	「弟子の覚悟をもって」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌397「神の御子にますイエス」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	.....	猪爪和美姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌62「天つみ民も」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	.....	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立お願いします)

第一礼拝	司会説教：近伸之牧師	音響：片山勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山健司兄 会：横堀信子姉 笹川清子姉	映像・音響：山崎敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：近伸之牧師 掃除：片山初子姉

**説教メモ**

1. 同床異夢の群衆に主は真の弟子道を伝え、ふり分けける。「憎む」は婉曲表現ではなく、覚悟を示す。
2. 真の弟子は神と人を天秤にかけけることはしない。主のもとに来て平安と喜びを味わうなら、答えは一つ。
3. 二つのたとえば、命も財産も総動員して神に従う覚悟を現す。救われる者は多いが真の弟子は少ない。

**先週の暗唱聖句**

「わたしについて来なさい。人間をとる漁師にしてあげよう」

(『マルコの福音書』1章17節)

**今週の暗唱聖句**

「人の子は安息日の主です」

(『マタイの福音書』12章8節)

(牧師のサイン： )

**個人、団体からの来信**

2018年2月18日

聖ヶ丘リトリートのお知らせ／

村上福音キリスト教会より、会堂建築ニュースレターおよび領収証／

伊藤仁宣教師より、「2017年活動報告および2018年活動計画書」

**先週の集会出席者数**

2/11(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-		
		幼児女子2 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児計3 成人女性2		
	第一礼拝	男2 女3	※月に一回、実用書道教室を開催	
	第二礼拝	男10 女17 計27	2/12(月・振)	温泉交わり会 大人14(求2) 小人6
	(子ども)	男児2 女児4	2/14(水)	新潟山形療養会 男5 女5
夕拝	(都合により休会)	2/16(金)	しゃべり場夕ピタ 男- 女4	
		2/16(金)	金曜祈禱会 男1 女4	

**諸集会のご案内**

2/19(月)午前9:00	実用書道教室	『マルコの福音書』1:1-8	書の指導：藤田美保姉
2/19(月)午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
2/21(水)午後7:30	救 禱 会	教会堂	司 会：片山 初子姉
2/23(金)午後1:30	しゃべり場夕ピタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：小山 千春姉
2/23(金)午後8:00	金曜祈禱会	教会堂	

**2/25(日) 四旬節第2週**

第一礼拝 午前8:00	司会説教：近伸之牧師	音響：片山勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：佐藤 繁実兄		
歓迎礼拝 午前10:30	司会：山崎敬典兄 集会：渡邊智子姉 小山千春姉	賛美・音響：賛美チーム他 説教の録音：片山勝三兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：片山初子姉 掃除：小林洋子姉
礼拝の予定	聖書：伝道説教		
午後の予定			
夕拝	(都合により休会)		

**報 告**

**1. 本日の予定**

主日礼拝の恵みを感謝します。この後は昼食をいただき、午後1時より礼拝堂にて教会総会を行います。教会員の方は新聖歌と総会資料を準備して総会にお臨みください。総会に出席できない方は委任状を提出してください。

**2. ライフ・ラインのため**

明日2月19日(月)午後7:00より亀田キリスト教会において、「ライフラインラリー」地区連絡会が行われます。ラリー奉仕分担や、予算について話し合われます。どうぞお祈りください。

**3.**

『まず、神がゆるされた』 安海靖郎 (「ライフ・ライン」メッセージ集より)

初めて教会に行くようになるきっかけいろいろあります。愛知県の、当時三十歳くらいの主婦の方、この方の体験も大変ユニークです。

まだ独身の時に職場で「クラシックを歌う会」というクラブがあり、そこに入ったそうです。そこではよくバッハの「マタイ受難曲」とか「ヨハネ受難曲」が歌われて、この歌を歌っていくと必ずその最後の部分に『十字架につけよ、十字架につけよ』というくだりが出てくる。『イエスを十字架につけよ、十字架につけよ』というこのくだりを歌うたび、なぜあのイエスが、あんなすばらしい神の子イエスが十字架につけられたのか、そのことを考えはじめました。そんなことがきっかけで教会に行くようになったのです。けれどももまもなく結婚し、教会を離れてしまいました。

ところが、しばらくして、自分の実のお兄さんが人間ドックに入って検査を受けた時、なんと注射一本でショック死で亡くなってしまったという事故が起こりました。みんなで病院に行き、きのうまであんな元気だったお兄さんの履いていた靴、乗っていた車、着ていた洋服、そんな物をほんとうに惨めな思いで持って帰ってきました。家族は、注射をした看護婦さん、お医者さんを恨んで、もうゆるすことはできない、訴えよう、そのような惨めな切ない思いが満ちてきました。

そういう時に注射をした看護婦さんに会ったそうです。その時、看護婦さんは「自分はもうどうしていいかわからない。いつも自殺する用意をしている。カミソリの刃を持っている」と言われたそうです。それを聞いたこの方は、「死んだ兄よりも生きているあなたの方が大切です。ゆるすとかゆるさないとかは、人間がすることではなくて、神さまのなさることではないでしょうか」と、思わずこういう言葉が出てきたというんです。

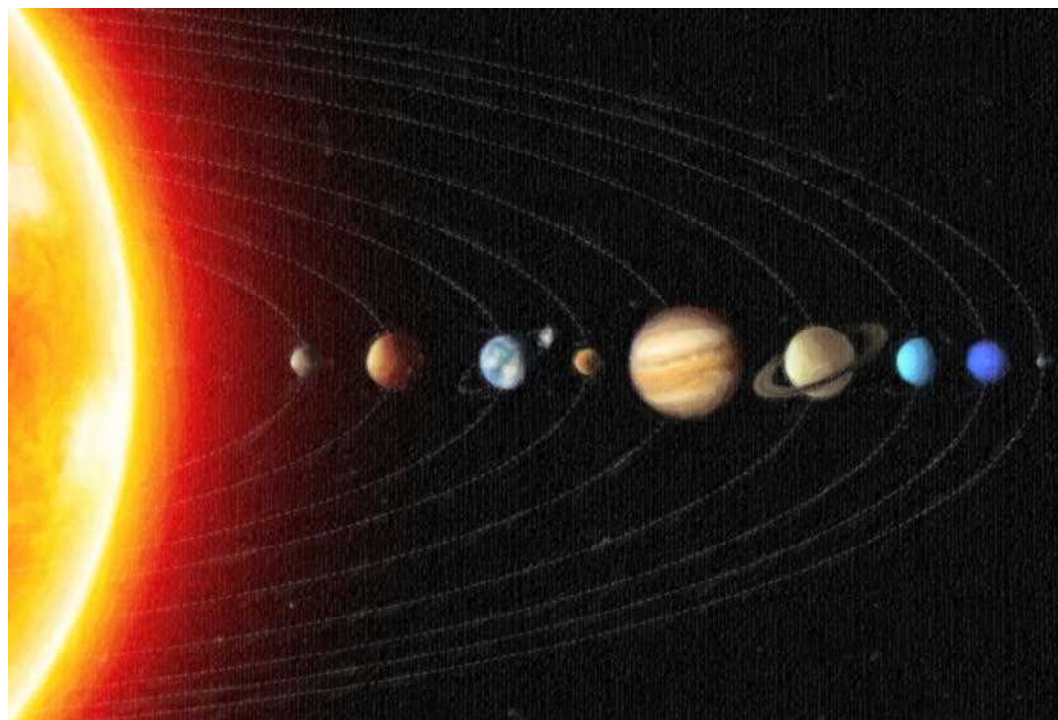
そのことをきっかけにして、また前に行っていた教会に行きはじめました。そしてイエスさまが十字架の上で私たちのすべての罪と悲しみと苦しみと病と死とさばきの身代わりになってくださった、そのことがほんとうにわかった時、他人をもゆるすことができる、いえゆるさなければならぬんだと心から思えるようになったと言うのです。

イエス・キリストがお教えになった有名な主の祈りの一節に「私たちの負いめをお赦してください。私たちも、私たちに負いめのある人たちを赦しました」というくだりがあります。このことを心を込めて祈れるようになる、これは信仰の賜物ですね。イエスが十字架についてくださって私たちの罪を負ってくださいました。ですから、私たちも人をゆるすことができるのです。

2018年2月18日

週 Weekly Bulletin 報

Vol. 47/No. 7 (通巻2355号)



毎年2月18日は「冥王星の日」。1930年のこの日、アメリカ・ローウェル天文台のクライド・トンボーが、1月23日と1月29日に撮影した写真との比較研究から、太陽系第9惑星・冥王星を発見した。内側の天王星の運行の乱れからもう一つの惑星、即ち太陽系の一番外側の惑星の存在は予言されていたが、予想を遥かに下回る15等星という暗さのため、発見が遅くなった。その暗さから、ギリシア神話の冥府の神にちなみ「プルートー」と名づけられた。2006年に「惑星」の定義が定められ、冥王星は惑星ではなく準惑星に分類されることとなったが、奇しくもこの年はトンボーの生誕100年であった。



毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



2/24(土)「7carats+1」久米小百合さん

久保田早紀として1979年にリリースした『異邦人』は、日本のポップスを語る上で欠かせない1曲として、今でも多くの音楽ファンに愛されています。久米小百合さんは、久保田早紀としての音楽活動を引退した後、教会音楽家として、新しいスタイルのコンサートを企画・提案・実施してきました。昨年11月にリリースしたアルバム『7carats+1』は、数ある賛美歌の中から厳選した8曲が、さまざまなアレンジで収められています。発売を記念したコンサートから歌をお届けするとともに、久米さんにお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、ライフラインの協力教会です。

2017年度教会目標

「受けるよりも与えることを」

「主イエスご自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです」

(『使徒の働き』20章35節)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

